

広報

ひこね



特集

確認しよう

彦根市民防災マニュアル



<いざという時の避難行動>

台風の接近、大雨

マニュアル 25 ～ 30 ページ

テレビなどで情報を確認

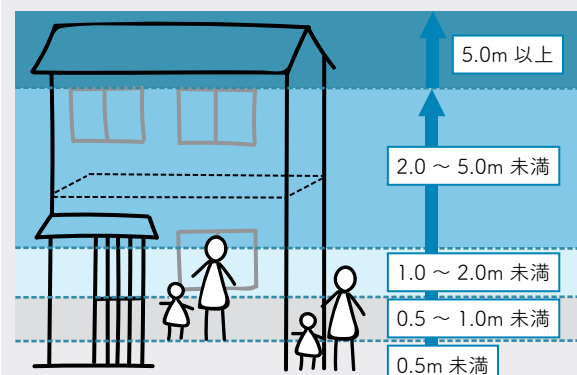
家の位置などから避難を判断

事前に確認しておきましょう

- ①水害ハザードマップで浸水深（洪水などで家屋などが浸水する深さ）、土砂災害の危険性を確認

浸水深の区分

- ▶ 5.0m 以上（3 階部分まで水没のおそれ）
- ▶ 2.0 ～ 5.0m 未満（2 階部分まで水没のおそれ）
- ▶ 1.0 ～ 2.0m 未満（1 階部分まで水没のおそれ）
- ▶ 0.5 ～ 1.0m 未満（床上浸水のおそれ）
- ▶ 0.5m 未満（床下浸水のおそれ）



- ②滋賀県防災情報マップ（<http://shiga-bousai.jp/dmap/top/index>）で流体力（流れによって引き起こる力）を確認

- 自宅に浸水深よりも高い場所がない場合
- 土砂災害区域内にある場合
- 流体力が $2.0\text{m}^3/\text{s}^2$ 以上の場合

自宅の外へ避難
（立退き避難）

- 自宅に浸水深よりも高い場所がある場合

自宅の上層階で待機
（垂直避難）

地震発生

マニュアル 17 ～ 20 ページ

身の安全を確保

姿勢を低く、頭を守り、動かない

寝ていたら…

- ▶ 布団や枕で頭を守る
- ▶ 家具が倒れてこない所に身を伏せる

入浴中なら…

- ▶ ドアや窓を開けて出口を確保する
- ▶ 風呂のふたで頭を守る
- ▶ 湯船のお湯は抜かないようにする



揺れが収まったら、身の周りの安全確保

- ▶ 火の元を確認し、出火していたら初期消火を行う
- ▶ 落ち着いて行動する
- ▶ 割れたガラスなどでけがをしないように注意する
- ▶ 玄関のドアを開けて出口を確保する

家族の安否確認・避難準備

- ▶ 災害用伝言ダイヤルなどで家族の安否を確認する
- ▶ 正しい情報を入手する
- ▶ 避難時にはブレーカーを切り、ガスの元栓を締める
- ▶ 通電火災（停電から復旧し、通電が再開した時に発生する火災）に注意する



安全な場所（指定緊急避難場所など）へ避難

- ▶ 隣近所の安否を確認する
- ▶ 各町内会、自治会で安否の確認する
- ▶ 地域ぐるみで協力し、救急・救護・初期消火を行う

阪神・淡路大震災発生時、救助の約 8 割は近隣住民などによるものでした。



避難所または自宅で生活

- ▶ 自宅で生活する場合、家屋の危険度判定で安全を確認する（判定は被災建築物応急危険度判定士が実施）

特集 確認しよう 彦根市民防災マニュアル

～地域の災害リスクや日頃の備えを今一度考えてみよう～

彦根市民防災マニュアル（以下、「マニュアル」）は、住民の皆さんが市内で想定される災害を知り、災害時の行動を考え、日頃から災害に備えていただくことを目的に作成し、3 月に市内全戸に配布しました。

最近、彦根市で大きな災害は発生していませんが、災害はいつ起こるか分かりません。皆さんも今回の特集をきっかけに、マニュアルを確認しましょう。

問い合わせ先 困危機管理室
☎ 30-6150、FAX23-1777

「もしも災害が起こったら…」

彦根市内の被害想定

マニュアル 7、8、21 ページ

琵琶湖・愛知川・宇曽川・犬上川・芹川・地先（100 年）の重ね合わせ（※）

床下浸水	17,596 戸
床上浸水	20,168 戸
2 階以上浸水	2,533 戸
要避難者数	9,846 人
浸水被害者数	40,743 人

※ 6 種類の浸水想定区域から割り出した各地域の最大浸水深での被害想定

風水害

地震

鈴鹿西縁断層帯地震

震度（予想）：市全域で震度 5 強以上、一部の地域で震度 7

人的被害	死者	403 人
	負傷者	2,723 人
避難者	1 日後	19,589 人
	1 週間後	37,536 人
	1 か月後	38,270 人

どこに避難する？

マニュアル 4 ～ 6 ページ

指定緊急避難場所は、市内に 63 か所あります。自宅から近いだけではなく、安全に避難できる場所へ避難することが大切です。避難場所は、災害の種別ごとに使用できる施設が異なります。詳しくはマニュアルをご確認ください。



指定緊急避難場所 兼 指定避難所

休日や夜間に震度 5 強以上の地震が発生した場合、市職員で構成する緊急初動対策チームが指定避難所（小学校）を開設します。



大藪町自主防災会
会長 北村 俊恵さん

防災・防犯力が地域のチカラ

大藪町自主防災会が立ち上がったのは昭和 61 年。しかし、平成 25 年の台風 18 号（※）の際、周りの地域が避難しているのに、うちの町内では避難する人が誰もいなかったことに危機感を覚え、同 29 年に会長に就任し、意識調査をはじめ規約の修正などを行い、現在は 75 人体制で活動しています。

自治会で相談して、いざという時の町内緊急連絡網や一時避難場所、防災組織を整備し、一時避難場所には大きな看板を設置するなど、普段の生活の中で子どもからお年寄りまで防災の意識づけができるようにしました。

防犯については、有志で結成した「みまわり隊」による夜のパトロールのほか、地域の協力による夜間の玄関灯点灯、高齢者の見守り運動として回覧板の手渡しや声かけなどに取り組み、顔の見える関係を築いています。

現在は、プライバシーの観点などで隣近所の関係が薄れてきていると感じますが、防災・防犯には地域のつながりが何より大事だと思います。これからも、安心して暮らせる体制づくりを進めていきたいです。

※全国で初めて大雨特別警報が発令された大型の台風

自主防災組織を応援します

災害の経験がない時は、防災の重要性を実感できず、後回しになってしまいがちです。「防災といっても具体的に何から始めてよいか分からない」「どのように防災活動を持続し、住民に参加してもらうかが分からない」などのお悩みがある場合は、**困危機管理室**にご相談ください。

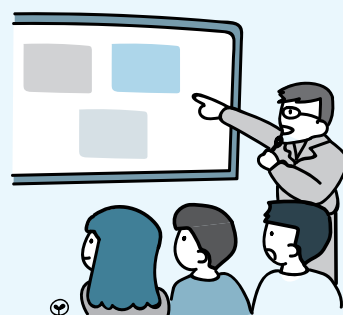
■ 共助を「引き出す」支援を行います

① まずは自主防災組織を結成しましょう

- ▶ 自主防災組織活動事業補助金で、資機材の購入をサポートします。
- ▶ 毎年、自主防災組織リーダー研修会を実施します。

② 防災出前講座を活用しましょう

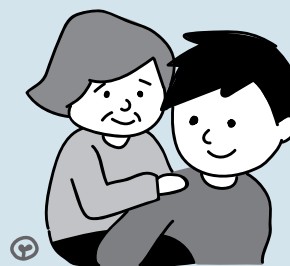
- ▶ 防災の基本から地域のマップ作成など、たくさんのメニューがあります。
 - ▶ 無料で講師を派遣します。
 - ▶ 平日だけでなく、土、日曜日・祝日も対応します。
- ※事前に困危機管理室にご相談ください。



ひとくち
メモ

彦根市災害時避難行動要支援者制度 ってなに？

マニュアル 75 ページ



台風や地震などの災害発生時、公共機関の支援には限界があり、すぐに全てに対応することはできません。

この制度は、ご自身やご家族の力だけでは安全な場所に避難することが困難な人が、あらかじめ登録することで、災害時に地域の人との協力によって避難することを目的としています。

普段から地域でのつながりを強め、助け合いの関係を築くことで、災害発生時の支援を速やかに行うことができます。いざという時に「助けて」と言い合える、「おたがいさん」の力で支え合う地域づくりを進めていきましょう。

問い合わせ先 （社福）彦根市社会福祉協議会地域づくりボランティアセンター ☎ 22-2821、FAX22-2841
※この制度は、彦根市から委託を受けて（社福）彦根市社会福祉協議会が推進しています。

マイ防災マップを作ろう

マニュアル 3 ページ

マイ防災マップは、行政が配布しているハザードマップなどを基に作成する、**各家庭や地域独自の防災マップ**です。

地域で想定される危険な場所や避難場所までの経路や注意点を書き込むことで、災害時の地域の特性や、取るべき行動が分かります。



1 自分が住んでいる地域の水害ハザードマップ（A1 サイズ、地区別に①～⑥のマップがあります）で避難経路などを確認

- 自分の家の場所をマップで確認しましょう。
- 自宅周辺で予想される被害の有無、程度を確認しましょう。
- 避難場所を確認し、家から安全に避難できるコースを考えましょう。
- 災害発生状況により避難場所の開設状況が異なるため、避難場所は複数箇所を想定しておきましょう。
- 水害時は、自宅での垂直避難について考えてみましょう。



2 実際に避難経路を歩いてみましょう

- 家族で避難先までのコースを歩いてみましょう。
- コースの途中で危険な場所があればチェックしましょう。
- 所要時間を確認しましょう。



3 ハザードマップにシールなどを貼って、防災マップのできあがり

- 上の「2」で調べたことをマップに書き込みましょう。
- マイ防災マップシールに避難場所などを書き込み、マップに貼りましょう。



防災情報の入手方法

避難する前には避難場所の開設状況を確認しましょう

市では、彦根市ホームページやメール配信システム、ラジオなどで、正確な情報を速やかに提供できるようにしています。

■ メール配信システムにご登録ください！

登録すると、避難情報・避難場所の開設状況などの災害情報だけでなく、防犯情報などがメールで届きます。右の QR コードで表示されるメールアドレスに本文が空白のメールを送信すると、登録手続きができます（詳しくは彦根市ホームページをご覧ください）。

登録者一人ひとりに直接情報を伝えられるため、特に自治会や会社などで情報の共有にお困りの場合は、同システムをご活用ください。



被害状況や避難情報は、エフエムひこね（78.2MHz）やテレビ（d ボタン）でも確認できます。

マニュアル 26 ページ

国民健康保険料・介護保険料の決定通知書を発送

6月15日(金)に、平成30年度の国民健康保険料、介護保険料の決定通知書および納付書を発送します。

国民健康保険料は世帯主に、介護保険料は各被保険者に送付します。いずれの保険料も4月から平成31年3月までの保険料を、6月から平成31年3月の間に合計10回に分割して納付していただきます(年金からの天引きの人は、年金が支給されるときに天引きされます)。

保険料は、皆さんの健康を守る医療を支える貴重な財源です。納付期限までに納めていただきますようお願いいたします(口座振替や、年金からの天引きによる支払いをしている人には、納付書は送付しませんので、通知書で金額を確認してください)。

国民健康保険の保険料率などは、彦根市ホームページや「いきいき健康ひろば」6月15日号に掲載しますのでご覧ください。

※後期高齢者医療保険料の通知書は7月中旬に発送します。

※6月上旬に日本年金機構から、今後の年金の支給額の通知が送付される場合があります。

りますが、その通知に記載されている保険料は2月時点の仮の徴収額です。確定された金額は、今回送付する保険料の決定通知書でご確認ください。

今年度から、政府が運営するサービス「マイナポータル」内で現況届の電子申請ができるようになります。※電子申請をするには、受給者本人のマイナンバーカード、パソコン、ICカードリーダーなどが必要です。

に建てられた木造住宅
募集棟数 30棟(先着順。現在受付中)

築指導課 ☎30・6125番、FAX 24・8517番

還付金詐欺にご注意ください
医療費や保険料の還付を装った詐欺が多発しています。医療費や保険料の還付のために、ＡＴＭに誘導することはありません。不審な電話があった際は、すぐに両保険料課にご連絡ください。

提出場所 両保険年金課、支所・各出張所
※郵送で提出する場合は、同封の返送用封筒を利用してください。

申請方法 両建築指導課にある申込書に必要な事項を書いた、建築年月日が分かる書類(確認申請書副本、固定資産税課税明細書のコピーなど)を添えて窓口へ提出してください。申込書は、彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

吹付けアスベストの調査費用を補助しています
建築物の柱や天井に左の写真のような吹付け材が使われている場合に、アスベストを含んでいるかどうかを調査する費用を補助しています。写真のような事例がありましたら、お問い合わせください。

児童手当・特例給付の現況届を提出しましょう

児童手当・特例給付を受給している人は、6月分以降の同手当などを受給するために現況届の提出が必要です。対象者には6月上旬に現況届の申請用紙を郵送しますので、記入して提出してください。

提出期限 6月29日(金)

▼公務員の人は勤務先での手続きになります。

▼申請期限を過ぎても提出できますが、手当の振り込みが遅れる場合があります。

対象 昭和56年5月31日以前

木造住宅などの耐震化を支援しています

木造住宅無料耐震診断

お住まいの住宅の耐震性を耐震診断員が無料で診断します。診断の結果、倒壊の可能性が高いとされた場合は、耐震改修を行う際の補強案の作成や概算費用の算出を行います。

建物全体を耐震改修する以外に、次の場合も対象になります。

問い合わせ先 両建築指導課 ☎30・6125番、FAX 24・8517番



▶出所 国土交通省資料
[目で見るアスベスト建材レベル1]

土砂災害(特別)警戒区域が追加指定されました

土砂災害から命を守るために、土砂災害防止法に基づく「土砂災害警戒区域」と「土砂災害特別警戒区域」が追加指定されました。

該当区域

①松原町 1か所(土砂災害特別警戒区域を含む警戒区域(急傾斜地の崩壊))

②仏生寺町 1か所(土砂災害特別警戒区域を含む警戒区域(土石流))

土砂災害警戒区域に指定されると、市が警戒避難体制の整備を行います。

土砂災害特別警戒区域では、特定の開発行為に許可が必要になったり、建築物の構造の規制や移転勧告が行われたりします。

詳しくはお問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご覧ください。



市営住宅入居者募集する住宅

募集する住宅

▼一般向け

▼中藪団地1戸(世帯)

▼芹川団地2戸(世帯)

▼稲枝西団地1戸(単身可)

▼車いす常用者向け

▼馬場団地1戸(世帯)

申込書配布開始日 6月4日(月)

申込期間 6月11日(月)～同20日(水)

入居決定の時期 8月上旬頃

入居できる時期 8月中旬以降

申込・問い合わせ先 両建築住宅課 ☎30・6123番、FAX 24・8517番

※本人または同居(同居予定を含む)の家族が、両建築住宅課(彦根駅西口坂庁舎3階)に申込書などを提出してください。

福祉有償運送の登録申請

さい。申込には条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

NPO法人などが、営利を目的としない範囲で、外出時に支援が必要な要介護認定者や身体障害者などを、車を使って有償で移送することができます。このサービス(福祉有償運送)を提供する場合には、道路運送法に基づき、運輸支局への登録が必要です。

登録には、彦根市福祉有償運送運営協議会の合意が必要です。福祉有償運送のサービスをを行うおとする団体は、期日までに必要書類を提出してください。

提出期限 6月22日(金) 午後5時15分

※今回の申請分は、7月下旬または8月上旬に開催予定の「彦根市福祉有償運送運営協議会」で審査されます。

その他 必要書類など詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。

提出・問い合わせ先 彦根市福祉有償運送運営協議会事務局(両障害福祉課内) ☎27・9981番、FAX 26・1767番

市立病院に最新鋭CT装置を導入

5月から最新鋭のコンピュータ断層撮影装置(CT装置)を導入しました。今までよりも撮影範囲幅が広がり、撮影時間の短縮や被ばく線量の低減ができるなど、患者さんの負担を減らすことができます。画像処理能力が高いので、心臓の機能解析や高度な3D・4D画像も作ることができ、医療の質の向上が図れます。

「脳血管疾患」「心疾患」「がん」の3大疾患をはじめ、さまざまな病変や病変の発見に優れた力を発揮するこの装置を活用し、市民の皆さんの健康増進に役立てていきます。

問い合わせ先 市立病院放射線科 ☎22・6050番、FAX 26・0754番

荒神山公園フットサルコート

6月1日(金)から、荒神山公園でフットサルコートの利用を開始します。テニスコート(1・2番コート)と兼用のため、利用する際は次の点にご注意ください。

銃砲刀剣類の登録審査

利用前は、テニスのネットやボールの撤去、ゴールの設置をお願いします。

▼利用後は、ゴールを撤去し、テニスのネットやボールを再度設置してください。

問い合わせ先 高木・技研特別共同体 ☎25・1599番

美術品、骨董品としての火縄銃などの古式銃や刀剣類は、銃砲刀剣類所持等取締法により登録することが義務づけられています。登録されていない銃砲・刀剣類は、他人へ譲渡したり、所持したりすることができませんので登録してください。

日時 6月14日(木) 午前10時～午後3時

場所 大津合同庁舎7B会議室(大津市松本一丁目)

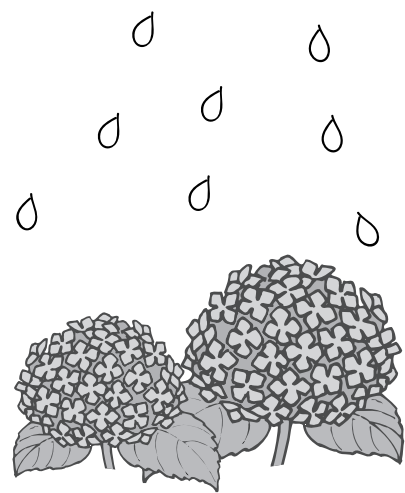
持ち物

①銃砲刀剣類(現物)

②警察署発行の刀剣類発見届出済証

③審査手数料(1件6,300円)、または再交付手数料(1件3,500円)

問い合わせ先 両教育委員会文化財保護課 ☎077・528・4672番、FAX 077・528・4956番



**労働保険の年度更新
手続きは7月10日(火)まで**

労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新手続きは、平成29年度の確定保険料と平成30年度の概算保険料・一般拠出金（石綿健康被害救済法）を、自主的に申告・納付していただく重要な手続きです。

最寄りの金融機関、労働基準監督署、公共職業安定所、社会保険・労働保険徴収事務センター（年金事務所内）、滋賀労働局労働保険徴収室で早めに済ませてください。

※公共職業安定所、社会保険・労働保険徴収事務センターでは、労働保険料などの納付はできません。口座振替の事業所は、申告書を金融機関に提出することができませんので、滋賀労働局労働保険徴収室に郵送してください。

※県内各地で年度更新申告書の受付、相談会を開催します。日程などはお問い合わせください。

問い合わせ先 滋賀労働局労働保険徴収室 ☎077-5524-6520番

低炭素社会推進トピックス — 冷房機器でのひと工夫 —



これからの季節は気温や湿度が上がり、家庭や職場で冷房機器を使用することが増えていきます。

今回は、冷房機器のエネルギー使用量を削減できるコツを紹介します。ちょっとした工夫をすることで、二酸化炭素排出量を削減しながら、暑い夏を乗り切りましょう。

<室温 28℃を目安に、必要な時だけ>

夏の冷房は、室温 28℃を目安に、必要な時だけ使用しましょう。

例：設定温度を 27℃から 28℃にした場合

【年間】約820円の節約(※)
CO2：約 17kg の削減

例：冷房を 1日1時間短縮した場合

【年間】約510円の節約(※)
CO2：約 11kg の削減

少しの工夫で
省エネ

<お手入れで省エネ>

冷房機器のフィルターは月に 1、2 回清掃しましょう（暖房機器を使用する際も効果的です）。

【年間】約860円の節約(※)
CO2：約 18kg の削減

<快適空調のコツ>

少しの工夫で、部屋を効果的に冷やすことができます。

- ▶戸や窓の開閉を少なくする。
- ▶レースのカーテンやすだれなどで日差しをカットする（ゴーヤやヘチマ、朝顔などのつる性の植物による「緑のカーテン」も有効な手段です）。

※出典：経済産業省資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド」

問い合わせ先

☎生活環境課

☎ 30-6116、FAX27-0395

— 更新の流れ —

☎保険年金課から6月初めに、手続きに必要な書類を郵送します

6月29日(金)までに更新申請書を提出してください

☎保険年金課が所得などの審査を行います

引き続き8月1日以降も該当する人には、7月20日(金)頃に受給券などを郵送します

※更新申請書の提出がない場合は、新しい受給券などをお渡しできませんので、期限内に提出してください。
※審査の結果、前年所得が所得制限額を超過した場合は、受給券などを利用することはできません。

現在の福祉医療費受給券（乳幼児・子ども医療費助成以外）、重度心身障害老人等福祉助成券、精神科通院医療費受給券（助成券）は、8月1日(水)から新しいものになります。

引き続き医療費の助成を受けるためには、更新の手続きが必要です（左図のとおり）。

※ピンク色の福祉医療費受給券（乳幼児）やつぐいす色の福祉医療費受給券（子ども医療）を持つている人は、今回の更新手続きは不要です。

市の医療費助成制度は、下表のとおりです。新たに該当すると思われる人はお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎保険年金課 ☎30-6136番、FAX22-1398番

福祉医療（乳幼児・子ども医療費助成以外）の更新申請

下表の対象に該当する人は、医療費の助成が受けられる場合があります

※健康保険が利かないもの（選定療養費や差額ベッド代などの保険外診療分）、入院時の食事代、交通事故などは助成されません。
▶申請に必要なもの **健康保険証、印鑑** ※制度区分により追加書類などが必要です

制度区分	対 象	追加書類など
乳 幼 児	0歳児～小学校入学前(6歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日まで)の乳幼児	
子ども医療(通院・入院) ※小学1～3年生	小学1～3年生(9歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日まで)の子ども(平成30年4月診療分から)	
子ども医療(入院のみ) ※小学4～中学3年生	彦根市に住民登録があり、健康保険に加入している小学4～中学3年生(15歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日まで)の子ども(入院にかかる医療費のうち保険適用の自己負担分を償還払いで助成します)	通帳、領収書など
重度心身障害者	身体障害者手帳(1～3級)または療育手帳(A1、A2)を持つ人 特別児童扶養手当支給対象児童で障害の程度が1級の人	身体障害者手帳 または療育手帳など
精 神 障 害 者	精神障害者保健福祉手帳(1級、2級)を持ち、精神障害者通院医療費公費負担の適用を受けている人(精神障害治療にかかる通院医療のみ対象)	精神障害者保健福祉手帳 自立支援医療受給者証(精神通院医療)
ひとり親家庭	母子・父子家庭で、18歳未満の児童(18歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日までの人)を扶養している母または父と児童	児童扶養手当証書など
ひとり暮らし寡婦 (65歳未満)	かつて母子家庭の母に該当していた人で、ひとり暮らしの状態がおおむね1年以上継続しており、今後も継続すると見込まれる人	ひとり暮らし寡婦申立書など
ひとり暮らし高齢寡婦 65～74歳		
心 身 障 害 者	身体障害者手帳(4級)または療育手帳(B1)を持つ人	身体障害者手帳または療育手帳
低 所 得 者	市民税を課せられている人がいない世帯に属し、扶養者も非課税の人	

ご注意ください！

▶彦根市の医療費助成制度には所得制限があります。本人、配偶者、扶養義務者（保険の扶養義務者、税の扶養義務者、同一住所の最多所得者）の所得が把握できない場合は、前住所地などでの課税証明書（所得額の分かるもの）が必要です。
▶福祉医療の制度区分や本人、配偶者、扶養義務者の所得状況などにより、自己負担金が生じる場合があります。

相続税

相続税・贈与税無料相談会
6月21日(木) 午後から開催
ご予約は随時電話受付中 お待ちしております
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

TKC全国会 **大辻税理士法人**
担当税理士 **大辻 正樹・田井 尊之**

【彦根事務所】彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432(直通)
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji.com/

屋根補修 (雨漏れ補修) **漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装**

総合住宅リフォーム ローンOK! 月々 **5,000円**~
住まいのことなら何でもおまかせ!!

(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11
☎0120-272-852

舟橋聖一 顕彰文学賞



故舟橋聖一さんは、名作「花の生涯」で彦根の名を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号が贈られました。舟橋さんが逝去された後、ご遺族からの寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作品に賞を贈っています。



第30回 青年文学賞

応募資格 平成30年9月1日現在、18〜30歳の人（昭和62年9月2日から平成12年9月1日まで）に生まれた人

募集作品 小説・随筆・戯曲・評論

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙50枚以内（随筆は10枚以内でも応募できます。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で縦に印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください）で縦書き

※自作未発表のもの

応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名（フリガナ）※本名④住所⑤性別⑥年齢⑦生年月日⑧電話番号を書いた別紙（様式は問いません。学生は、学校名と学年を表記）を添付してください。

※今までに入賞（佳作は除く）した部門での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作（1人）には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円を授与します。

応募締切 9月5日（水）（当日消印有効）

第33回 文学奨励賞

応募資格

▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生

▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重、石川、富山、愛知、静岡の各県に在住・在学する高校生

募集作品

▼小学生の部 作文
▼中学生の部 紀行文・作文

▼高校生の部 創作・随想・紀行文

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙30枚以内（作文に限り小学生は3〜5枚、中学生は5枚程度でも応募可。ワープロ原稿による応募可。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で縦に印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください）で縦書き

※自作未発表のもの。ただし、学校内の「文芸部誌」「生徒会誌」「学校新聞」「図書館報」などに発表された作品は応募できます。

応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名（フリガナ）※本名④住所⑤性別⑥年齢⑦電話番号⑧学校名⑨学年を書いた別紙（様式は問いません）を添付してください。

※今までに第1席に入賞した各部（小・中学生、高校生）での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として図書カード（小学生の部Ⅱ第1席2万円、第2席1万円、第3席5千円、中学生の部Ⅱ第1席3万円、第2席2万円、第3席1万円、高校生の部Ⅱ第1席5万円、第2席3万円、第3席2万円相当）をそれぞれ授与します。

応募締切 9月5日（水）（当日消印有効）

第30回青年文学賞、第33回文学奨励賞 共通事項

▼応募作品は返却しません。

▼入賞作品の著作権は、彦根市に帰属するものとします。

▼最終選考に残った作品は、受賞録に作品名・氏名などを掲載することがあります。

応募・問い合わせ先

「舟橋聖一記念文庫」事務局
（〒522-0001 尾末町8-1）（市立図書館内） ☎22-0649番、FAX26-0300番

※郵送か、直接お持ちください。封筒の表に「舟橋聖一顕彰青年文学賞（または文学奨励賞）応募作品在中」と朱書きしてください。

彦根市外国人住民モニター会議の委員

〈内容〉 外国人や外国にルーツを持つ人と日本人とがともにいきいきと暮らせるまちにするために、テーマを決めて意見交換などを行います。
〈委嘱期間〉 委嘱時〜2020年3月末
〈対象〉 次の全てに該当する人
▼市内に在住、在勤の20歳以上の外国人または外国にルーツを持つ人
▼ある程度日本語で会話ができる
▼やさしい日本語の資料（漢字にはルビをふったもの）を読んで概ね理解できる
▼年2回程度の会議に出席できる
〈定員〉 5人
〈申込期間〉 6月15日（金）〜同29日（金）
〈申込・問い合わせ先〉 困人権政策課 ☎30-6113番、FAX24-8577番
※応募用紙に必要な事項を記入し、郵送、FAX、メールするか、直接窓口に出してください（応募用紙は困人権政策課と国際交流サロンにあります）。



シティプロモーション戦略を考える

市民ワーキング会議メンバーと事前説明会参加者

〈内容〉 市では、定住人口確保などによる持続可能な地域づくりを目的に、彦根の魅力を「オール彦根」で内外に発信する、「彦根市シティプロモーション戦略」を策定します。戦略を策定するにあたって、何をどのように発信していくべきかなどについて考える「彦根市シティプロモーション戦略策定・市民ワーキング会議」のメンバーを募集します（同会議の結果は、学識経験者などで構成される「戦略策定委員会」で審議されます）。

〈対象〉 次の全てに該当する人
▼市内在住、在勤、在学の15歳以上（中学生を除く）
▼メールで連絡がとれる
▼年間5回の会議（8月〜平成31年1月）に出席できる
〈定員〉 40人※選考あり
〈応募期限〉 7月19日（木）
〈応募方法〉 彦根市ホームページの申込フォームまたはメールで①住所②氏名③性別④年齢⑤職業などを記載して応募してください。※会議メンバーの選考結果は7月下旬にお知らせします。

子どもセンターからのお知らせ

赤ちゃんひろば
内容 赤ちゃんを遊ばせながら、保護者同士が交流できるひろばです。開催時間中は自由に参加できます。
日時 6月21日（木） 13:30〜14:30
対象 2〜8か月児とその保護者
費用 無料

子育て講座
子どもが喜ぶ簡単おやつ
内容 育ち盛りの子どもにとって、おやつは第4の食事といわれています。栄養補給や心の潤いとなる簡単なおやつ作りを学びましょう。
日時 6月22日（金） 10:00〜11:30
対象 平成24年4月2日〜同30年1月31日生まれの子どもと保護者 **定員** 15人（先着順）
費用 200円 **持ち物** 飲み物
申込期間 6月9日（土）〜同18日（月） ※電話か直接窓口で申し込んでください。

子ども教室
本格的な顕微鏡をのぞいてみよう！
内容 ルーペや顕微鏡でミクロの世界をのぞいてみよう！どんな新しい発見ができるかな？
日時 6月23日（土） 13:30〜15:00
対象 小・中学生（小学生は保護者同伴）
定員 10人（先着順） **費用** 無料
持ち物 顕微鏡で観察してみたい物
申込期間 6月9日（土）〜同20日（水） ※電話か直接窓口で申し込んでください。

申込・問い合わせ先 子どもセンター ☎28-3645、FAX28-3646



事前説明会参加者

〈内容〉 市民ワーキング会議の参加希望者を対象に、シティプロモーションの目的や会議の進め方などについて説明します。
〈日時〉 7月12日（木） 午後7時〜（参加無料・事前申込不要）
〈場所〉 大学サテライト・プラザ彦根（アルプラザ彦根6階）
〈応募・問い合わせ先〉 困人シティプロモーション推進課 ☎30-6143番、FAX23-1916番
☐city-promo@ma.city.hikone.shiga.jp

中国湘潭市交流事業

彦根市友好親善使節団
〈趣旨〉 中国の湖南省湘潭市へ友好親善使節団を派遣し、産業、文化、教育の視察と交流を通して相互理解を深めます。滋賀県・湖南省友好提



携35周年に伴い、湖南省の省都・長沙市で実施される関連イベントにも参加し、両国間の親善と交流をさらに深めます。
〈派遣期間〉 11月10日（土）〜同14日（水）
〈派遣先〉 湘潭市、長沙市
〈対象〉 次の全てに該当する人
▼18歳以上（4月1日現在）で市内在住の人（高校生を除く）
▼健康で団体行動に協調できる
▼本事業の趣旨に賛同し、帰国後にその経験を広く市民と共有する意欲がある
〈定員〉 10人
〈費用〉 未定（前回は152,500

円）
〈応募期間〉 6月1日（金）〜7月6日（金） ※過去に市が主催する事業で派遣団員として訪中したことがない人を優先します（応募者が定員を上回る場合は、抽選により決定）。
〈応募・問い合わせ先〉 困人シティプロモーション推進課 ☎30-6143番、FAX23-1916番
☐city-promo@ma.city.hikone.shiga.jp ※彦根市ホームページにある応募用紙に必要事項を書いて、郵送かメールで申し込んでください。

市職員を募集します

試験区分	人 員	職 務 内 容	受 験 資 格	試験日
学芸員 (歴史学)	2 人	彦根城博物館の学芸員（主に日本近世史を中心とした歴史を担当）としての業務および関連する行政事務 ※彦根城博物館以外の部署へ異動する場合があります。	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和 58 年 4 月 2 日以降に生まれた人 ②学校教育法に基づく大学院修士課程または博士前期課程で日本史学を専攻し、修了した人で、古文書の解読技術を有する人 ③博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 5 条第 1 項に定める学芸員の資格を有する人 ④平成 30 年 10 月 1 日付けの採用に応じられる人	7 月 8 日(日)
上級一般事務	10 人程度	一般行政事務	昭和 63 年 4 月 2 日から平成 9 年 4 月 1 日までに生まれた人	7 月 22 日(日)
保育士・幼稚園教員	3 人	保育業務および関連する行政事務	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和 63 年 4 月 2 日以降に生まれた人 ②保育士の登録をした人（平成 31 年 3 月 31 日までに登録見込みを含む） ③幼稚園教諭 1 種または 2 種の免許を有する人（平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みを含む）	

受付期間 6 月 1 日(金)～同 18 日(月)の 8：30～17：15（土・日曜日は除く）
※郵送の場合は 6 月 18 日(月)の消印有効 ※上級一般事務と保育士・幼稚園教員の試験は、同一日程で行いますので、受験される試験区分のみに申し込んでください。

受験申込書などの配布場所、受験の申込、問い合わせ先
団人事課（彦根駅西口仮庁舎 4 階）☎30-6106、FAX22-1398

市立病院職員を募集します

職 種	人 員	受 験 資 格	受 付 期 間	試 験 日
助産師または看護師 平成 31 年 4 月 1 日採用予定	20 人程度	昭和 43 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、助産師または看護師の免許を有する人（取得見込みを含む）	①6 月 1 日(金)～7 月 6 日(金) ②7 月 17 日(火)～同 27 日(金) ※受付時間はいずれも 8：30～17：15（土・日曜日、祝日は除く） ※郵送の場合は、各期間最終日までの消印有効	7 月 29 日(日) 8 月 5 日(日)
病院見学会 ①6 月 23 日(土) ②7 月 8 日(日) いずれも 14：00～ ※電話で申し込んでください。 病院見学会の申込、問い合わせ先 市立病院看護部 ☎22-6050（内線 3402、3403）、FAX26-0754 受験申込書等の配布場所、受験の申込・問い合わせ先 市立病院事務局職員課 ☎22-6050（内線 3516、3517）、FAX26-0754				

夏休み期間中の放課後児童クラブ

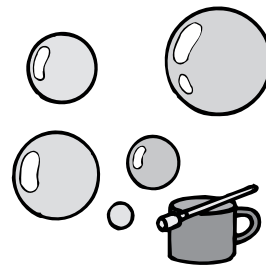
＜対象＞働いているなどの理由で、昼間に保護者がいない小学生 ※小学校低学年を優先。定員を超えた場合、入会できない場合があります。＜開室期間・時間＞7 月 21 日(土)～8 月 27 日(月)（日曜、祝日、8 月 13 日(月)～同 15 日(水)は休室）午前 8 時～午後 6 時 30 分 ＜場所＞各放課後児童クラブ ＜費用＞月々金曜日の利用は 1 万円、月々土曜日の利用は 1 万 2 千円 ※いずれも児童 1 人当たりの費用（学級費は含まれません）＜その他＞詳しくは、生涯学習課か各放課後児童クラブにお問い合わせください。＜申込用紙配布・申込期間＞6 月 1 日(金)～同 14 日(木) ＜申込・問い合わせ先＞団生涯学習課 ☎24・7997 4 番、FAX23・91990 番 ※各放課後児童クラブにある入会申込書に必要事項を書いて、就労証明書などの必要書類を添えて、各放課後児童クラブに申し込んでください。

統計調査員

＜内容＞国や県が実施する各種統計調査の業務をそのつど依頼します。（調査は常時あるものではありません）＜面接日＞7 月 6 日(金) 午後 1 時～＜対象＞市内在住の 20～64 歳の人で、調査に熱意と責任感を持って取り組み、職務上知り得た調査内容などの秘密を守れる人（警察・税務・選挙に直接関係する人は除く）＜報酬＞調査のつど、支払います。＜申込期間＞6 月 1 日(金)～同 29 日(金) ※面接に際してなど、詳しくはお問い合わせください。＜申込・問い合わせ先＞団企画課 ☎30・6101 番、FAX22・1398 番 ※電話で申し込んでください。

彦根市学校施設等適正管理計画策定検討委員会委員

＜内容＞「公共施設等総合管理計画」に基づき、市内小・中学校、学校給食センターなどの老朽化や利用需要の変化に対応するため、「彦根市学校施設等適正管理計画」の案を検討するための委員を募集します。※この委員会は、公募委員のほか、学識経験者、学



校関係者など 10 人程度で構成され、任期中は 5 回程度開催する予定です。＜任期＞委嘱時～2020 年 3 月末 ＜応募資格＞18 歳以上（8 月 1 日現在）で市内在住の人（高校生は除く）＜募集人数＞1 人 ＜応募期限＞6 月 29 日(金) ＜応募方法＞申込書に必要事項を記入し、団教育委員会事務局の窓口で直接申し込んでください（申込書は彦根市ホームページと団教育委員会事務局窓口にあります）。※応募者多数の場合は選考を行います。＜応募・問い合わせ先＞団教育総務課（尾末町 1-38）☎24・7972 番、FAX23・91600 番、✉kyouiku@mx.hikone.ed.jp

古文書から見る歴史講座 鳥居本の古文書

＜内容＞井伊岳夫さん（団文化財課歴史民俗資料室長）の解説で、古文書の鳥居本関連の記述から歴史を知りましょう。＜日

時＞6 月 22 日(金) 午後 1 時 30 分～同 3 時 30 分 ＜場所＞鳥居本地区公民館（鳥居本町）大会議室 ＜定員＞100 人（先着順）＜費用＞100 円（資料代）＜申込期間＞6 月 1 日(金)～同 20 日(木) ＜申込・問い合わせ先＞鳥居本地区公民館 ☎26・1922 番、FAX21・22224 番 ※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。

彦根工業高校 親子ものづくり体験教室

＜内容＞夏休みの自由研究応援企画として、高校生がテーマ

ごとに指導します。①電撃イライラ棒（A・B）②ホバークラフト（C・D）③ペットボトルロケット（E・F）＜日時＞7 月 21 日(土) 午前 9 時 30 分～同 11 時 30 分（A・C・E、午後 1 時～同 3 時（B・D・F））＜対象＞小学生（保護者同伴）＜定員＞各チームそれぞれ 15～20 組 ＜費用＞①・② 800 円 ③ 1,200 円 ＜場所＞彦根工業高校（南川瀬町）セミナーハウス ＜申込期限＞6 月 29 日(金)（当日消印有効）＜申込・問い合わせ先＞彦根工業高校「親子ものづくり体験教室」（〒522-0022 南川瀬町 1-310）☎28・2470 番 ※

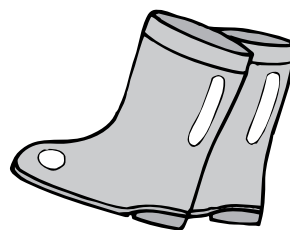
梅干しづくり体験



伝統食・保存食の良さの再確認や、地域で採れた食材の加工を体験し、地産地消の実践につなげるため、梅干しづくり体験を実施します（全 2 回）。

日時 ①塩漬 6 月 17 日(日) ②赤じそ漬 7 月 1 日(日) いずれも 10：00～12：30
場所 グリーンピアひこね（清崎町）
定員 20 組（先着順）※初心者優先。親子で参加できます。同じ世帯の場合 1 家族で 1 組。

対象 市内在住・在勤・在学の人で、①②両日参加できる人
申込期間 6 月 1 日(金)～同 8 日(金)
参加費 1 組 2,500 円
申込・問い合わせ先 グリーンピアひこね ☎25-3909、FAX25-3972
 ※電話か、①申込者氏名（全員分）②住所③電話番号を書いて、FAX で申し込んでください。



往復はがきの往信の裏面に①第 1 希望テーマ（記号）②第 2 希望テーマ（記号）③氏名（保護者、子ども）④子どもの性別⑤学校名・学年⑥住所⑦電話番号を、返信の表面に①郵便番号②住所③氏名をそれぞれ書いて郵送してください（詳しい内容は、彦根工業高校のホームページをご覧ください）。

男女共同参画センター「ウィズ」からのお知らせ

①第34回彦根市男女共同参画フォーラムの実行委員を募集します

内容 一人ひとりが輝いて生きられる社会を目指す「男女共同参画フォーラム」の企画・運営を一緒に創り上げましょう。

任期 委嘱時～平成31年3月31日(日)

対象 市内在住・在勤・在学の人

申込期間 6月1日(金)～同15日(金)

※実行委員会は月1～2回程度開催する予定です。

②公開講演会 ～男女共同参画週間にちなんで～

東アジアの非婚化時代に生きる「おひとりさま」事情

内容 「一人ひとりが自分らしく生きたい」という価値観が広まりつつある今、東アジアと日本の若者の理想と現実について一緒に考えてみませんか。

日時 6月23日(土) 10:00～12:00

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 50人(先着順) **費用** 300円

申込期間 6月1日(金)～同22日(金)

申込・問い合わせ先 両男女共同参画センター「ウィズ」(平田町670) ☎・FAX24-3529

※①②いずれも電話、FAX または直接窓口で申し込んでください。

ナターリヤの部屋

第47回

ジーパンが大好きな
ブラジル人

以前、このコラムでブラジル人が好む服装について書いたことがありましたが、ブラジルと日本のドレスコード(服装規定)の違いに関して、実はもう一つびっくりしたことがありました。それは、日本でジーパンをはいている人の姿をブラジルよりもあまり見かけないということです。日本では、ジーパンがカジュアルな服装とされているため、学校や仕事などプライベート以外にジーパンをはく機会が少ないかもしれませんが、ブラジルではさまざまな場面でジーパンをはきますので、毎日ジーパン姿のブラジル人をよく見かけます。

例えば、ブラジルの学校では、制服としてジーパンをはくのが一般的です。幼稚園と小学校の時は違う素材のズボンをはきますが、中学生になると、男女を問わずジーパンを制服にする学校が多いです。膝のところに穴の開いた(ダメージ加工などがある)ジーパンや多少デザインが変わっているジーパンは禁止ですが、色や形も生徒たちがある程度自由に選べます。

また、仕事の内容にもよりますが、ジーパンで通勤してもよい職場もあります。日本では考えられないかもしれませんが、特別な規定がある職場ではない限り、仕事の面接もジーパンのままで受けることができ

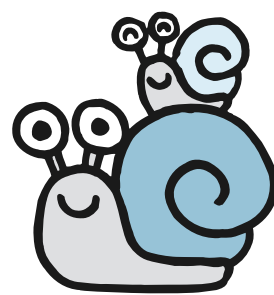
ます。

なぜブラジル人がこれほどジーパンを身近に感じ愛しているのか、その大きな理由の一つに、素材の耐久性が挙げられると思います。ジーパンはなかなか破れないものなので、一本買えば何年もはくことができます。その上、学生の中から制服として慣れ親しんだアイテムということもあり、大人になってからも長くはき続けるのでしょう。そのほか、ブラジルの女性にとって、ジーパンにハイヒールを履いている姿というのはとても美しく見え、憧れの的であるため、単に日常着というだけではなく、おしゃれのアイテムとしても愛されています。このような背景があって、ジーパンの人気のブラジルに広まったのではないかと思います。

一方、日本に来るブラジル人が、ブラジルにいた時と同じ感覚でジーパンをはいて出かけたところ、その場にふさわしくない洋服だった、ということもあると思います。場面によって、着ても大丈夫な服と、着てはいけな服の認識が、皆共通であると思いがちですが、案外服装の選び方の常識は同じではないかもしれません。

ブラジルと同じくジーパンをよくはく国もあれば、違う服装が好まれる国もあるように、服装の素材、スタイル、選び方やマナーなどは国や地域によってさまざまです。もし、服装のことで困っている外国人を見かけたら、日本のドレスコードについていろいろ教えてあげると喜ばれるのではないかと思います。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



標本作り体験教室
内容 植物や昆虫の採集と、標本の作り方を学びます。
 ※雨天中止 **日時** 6月16日(土) 午前9時～正午 **場所** 雨壺山(和田町) ※午前8時50分までに、千鳥が丘公園駐車場(平田町)に集合してください。
定員 30人(先着順) **費用** 100円(未就学児は無料) **申込期間** 6月1日(金)～同15日(金) **持ち物** 筆記用具、捕虫網、虫かご、古新聞、段ボール2枚、マジック、自転車の荷ひも、剪定ばさみ、水筒、虫除けスプレーなど **その他** 虫に刺されにくい服装(長袖・長ズボンなど)でお越しください。小学生以下は保護者同伴。 **申込・問い合わせ先** 「快適環境づくりをすすめる会」事務局(両生活環境課内) ☎30・6116番 FAX27・0395番 ※電話かFAXで申し込んでください。

ぼっかほかひろば 子どもと一緒にリズムあそび
内容 音楽療法士を迎えて、みんなで歌ったり踊ったり、リズムに合わせて遊びます。 **日時** 6月29日(金) 午前10時～同11時(受付 午前9時45分) **場所** 両男女共同参画センター「ウィズ」(平田町) 会議室 **対象** 未就学児の親子 **定員** 20組(先着順) **費用** 100円(保険代含む) **託児** 1人200円(会費は無料) **申込期限** 6月25日(月) **申込・問い合わせ先** ファミリー・サポート・センター ☎・FAX24・3920番

俳句入門講座
日時 7月4日～11月21日の毎月第1・3水曜日(全10回) 午後1時30分～同3時30分 **場所** 俳遊館(本町一丁目) **対象** 20歳以上で俳句の初心者 **定員** 15人(先着順) **費用** 無料 **申込期間** 6月1日(金)～同20日(水) **申込・問い合わせ先** 俳遊館 ☎22・6849番(受付時間は午前9時30分～午後5時、火曜日を除く)

滋賀県レイカディア大学 第41期生
内容 ▼必修講座「人間理解」「郷土理解」「社会参加」
 ▼選択講座「園芸」「健康づくり」「草津校米原校」「陶芸」「びわこ環境」「地域文化」(草津校のみ)、「北近江文化」(米原校のみ) **学習期間** 10月～2020年9月 **場所** ▼草津校(滋賀県立長寿社会福祉センター内) ▼米原校(滋賀県立文化産業交流会館内) **対象** 60歳以上(平成30年10月1日現在)で県内在住の人 ※過去に入学を許可された人は、申込ができません。 **費用** 各年、前・後期それぞれ2万5千円(教材費などが別途必要) **申込期間** 6月1日(金)～7月31日(火)(必着) **申込問い合わせ先** 滋賀県レイカディア大学 草津校 ☎077・567・3901番、同米原校 ☎0749・52・5110番 ※入学願書に必要な事項を書いて、草津校へ郵送してください。入学願書は、総合案内(彦根駅西口仮庁舎3階、両介護福祉課(福祉センター2階、支所、各出張所など)にあります。

市民交流センター 趣味・実技講座

内容 趣味や実技を充実させるための講座です。

受講期間 6月～平成31年3月

日程 下表のとおり(「からだのための講座」は1、2どちらかを選択)

※都合により日時を変更する場合があります。

場所 両市民交流センター(里根町) 集会室

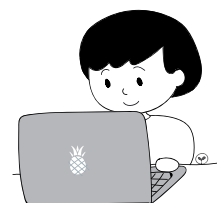
対象 18歳以上の人 **定員** 各10人(先着順)

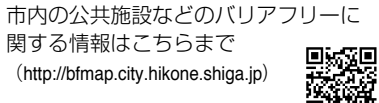
費用 下表のとおり(受講料、資料代などは第1回目にお持ちください)

申込開始日時 6月1日(金) 9:00～

申込・問い合わせ先 両市民交流センター ☎・FAX23-3582 ※電話かFAXで、①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号⑥希望する講座名を伝えて申し込んでください。

教室名	日時	内容	受講料
からだのための講座1	第2木曜日(全10回) 10:00～12:00	ヨガで心と体の健康を目指します。	1,000円
からだのための講座2	第4木曜日(全10回) 10:00～12:00		
パソコン講座	第4土曜日(全10回) 10:00～12:00	基礎から応用まで自分のペースで実用的なパソコンの基礎を学びます。※パソコンは持込です。	1,000円 (別途、資料代500円)
フラワーアレンジメント講座	第3金曜日(全10回) 10:00～12:00	フラワーアレンジメントだけでなくハーバリウムやコサージュなども作って楽しめます。	1,000円(別途、材料代1回2,000円まで)





行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 な ど
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 初夏の収穫祭	6月1日(金) 11:30~13:00	滋 賀 大 学 生 協 前 広 場 (馬 場 一 丁 目)	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します(雨天中止)。 滋賀大学社会連携研究センター☎27-1141
議 場 コ ン サ ー ト	6月4日(月) 13:00~13:30	市 役 所 5 階 議 場 (元 町)	東地区公民館で活動されている「彦根混声合唱団」のみなさんに合唱をしていただきます。一緒に楽しみましょう。 定員:75人(先着順) 議会事務局☎30-6130、FAX22-0906
男性介護者のつどい 「彦根こんき会」	6月11日(月) 10:30~15:00	困 市 民 交 流 セ ン タ ー (里 根 町) 図 書 学 習 室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合ひましょう。 気軽にご参加ください。途中からでも参加できます。 費用:200円(昼食代は別途必要) 家族の会滋賀県支部(小宮さん) ☎080-3797-4530
介護家族のつどい 「ほっこり」	6月12日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 困医療福祉推進課☎24-0828、FAX24-5870
街 中 サ ロ ン	6月14日(水)、同23日(土) 10:00~15:00	「minto」(株)川地工務店 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。気軽に集まり、みんなで交流しましょう。 NPO 法人彦根育成会☎20-9114、FAX49-9115
彦根市の地域医療を守る会 第52回勉強会	6月16日(土) 10:00~11:30	市 立 病 院 (八 坂 町) 医 療 情 報 セ ン タ ー	「ご本人やご家族が少しでも悔いの残らない最期をお手伝いさせていただきたい思いについて」をテーマに、訪問看護ステーションの池崎潤子さんからお話を聞きます。 費用:100円 彦根市の地域医療を守る会(川村さん)☎・FAX24-6300
ひこねで朝市	6月17日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾 末 町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、✉hikonedesaichi55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	6月19日(火) 13:30~16:00	困 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー (平 田 町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 困障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	6月21日(木) 9:00~10:30 (集合9:00)	県立大学南側駐車場 (八 坂 町)	野田沼の泰山木(たいさんぼく)を見に行きましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(困健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
がん患者サロン 「りらく彦根」	6月26日(火) 13:00~15:00	市 立 病 院 (八 坂 町) 3 階 講 堂	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター☎22-6050(代表)、 ✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
福祉の職場説明会	6月28日(木) 13:30~16:00	ビバシティ彦根2階 (竹 ケ 鼻 町) ビバシティホール・研修室	事業所職員によるプレゼンテーションや職場説明コーナーなどにより、福祉関連の就職活動を支援します。 困介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768

YOSAKOI
ソーラン日本海
彦根三十五万石大会
青少年の健全育成と地域の活性化を図るため、今年も「YOSAKOIソーラン日本海彦根三十五万石大会」が開催されます(雨天決行)。
開催日 6月16日(土)、同17日(日)
時間・場所 6月16日(土) ▼午後1時~JA東びわこ稲枝支店 ▼同2時~ビバシティ彦根 ▼同4時~ひこね市文化プラザ
6月17日(日) ▼午前9時30分~駅前お城通り(パレード演舞) ▼正午~ひこね市文化プラザ(ステージ演舞)
▼午後5時~ひこね市文化プラザ(審査上位チームによる演舞)
その他 6月17日(日)の午前9時から午後3時までは、駅前お城通りで交通規制。護国神社前交差点東側から旭町西交差点までが実施されます。
問い合わせ先 YOSAKOIソーラン日本海彦根三十五万石大会実行委員会(吉田さん) ☎090-8143-0548番

第1回彦根市スポーツ振興支援
「(春期) ゴルフ大会」
「グラウンドゴルフ大会」



本市のスポーツの普及・発展に生かすため、下記の大会を開催します。一緒に大会を盛り上げましょう。
①第1回彦根市スポーツ振興支援(春期) ゴルフ大会
日時 6月27日(水) 8:00~(受付7:30~)
場所 彦根カントリー倶楽部(鳥居本町)
定員 25組(先着順)
参加費 12,244円(プレー料金、景品費など)
申込期限 6月15日(金)
②第1回彦根市スポーツ振興支援グラウンドゴルフ大会
日時 7月12日(木) 9:00~(受付8:00~、開会式8:30~) ※参加者は開会式と閉会式にご参加ください。
場所 荒神山公園グラウンド・ゴルフ場(日夏町)
対象 市内に在住の人 参加費 500円
申込期限 6月15日(金)
※グラウンドゴルフ協会員は、加盟クラブで取りまとめた上申し込んでください。
①②の申込・問い合わせ先
一般社団法人彦根市スポーツ協会事務局(稲部町607-1(稲枝商工会館内)) ☎30-9674、FAX30-9675

主催 彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 困文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

行事によっては定員に達している場合がありますので、彦根市ホームページをご覧ください、各団体にご確認ください。

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
紫 陽 花 の 会 水 彩 画 展	6月1日(金)~同3日(日)	9:30~17:00(最終日は16:00まで)	市 民 会 館・ギャラリー	無料
ひこね文化フェスタ2018【展示部門】	6月8日(金)~同10日(日)	9:30~17:00	文化プラザメッセホール棟全館	無料
ひこね文化フェスタ2018【舞台部門】	6月10日(日)	13:00~(開場12:30)	文化プラザ・エコーホール	無料
第28回セルリアン展	6月8日(金)~同10日(日)	9:30~17:00(最終日は16:00まで)	市 民 会 館・ギャラリー	無料
彦 根 城 博 物 館 企画展「商家のうつわ―湖東の商家伝来のやきもの―」	6月15日(金)~7月16日(月祝)	8:30~17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
第70回記念青湖会展	6月15日(金)~同17日(日)	9:30~16:30(最終日は16:00まで)	市 民 会 館・ギャラリー	無料
YOSAKOIソーラン日本海彦根三十五万石大会	6月16日(土)、同17日(日)	9:00~20:00	文化プラザ・グランドホールなど	無料
2018 Group Eri展(洋画展)	6月21日(木)~同24日(日)	9:00~17:00 (初日は13:00から、最終日は16:00まで)	市 民 会 館・ギャラリー	無料
琴伝流大正琴淡海琴佑会第十八回発表会	6月24日(日)	13:30~(開場13:00)	文化プラザ・エコーホール	無料
第19回ひこね第九オーケストラサマーコンサート	6月24日(日)	14:00~(開場13:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根絵画倶楽部合同展2018	6月27日(水)~7月1日(日)	10:00~17:00	文化プラザ・展示ロビー	無料
第26回写友レンズ写真展	6月28日(木)~7月1日(日)	9:30~17:00(最終日は16:00まで)	市 民 会 館・ギャラリー	無料
彦 根 城 博 物 館 彦根城表御殿 水無月狂言の集い	6月30日(土)	18:00~(開場17:30)	彦根城博物館・能舞台	有料
「第54回(平成30年度)彦根市民文芸作品」表彰式・文芸講座・部門別研修会	7月7日(土)	13:10~16:00	文化プラザ・エコーホール 研 修 室 な ど	無料

入場無料(呈茶は有料)

ひこね文化フェスタ
2018

彦根文化連盟に加盟する文化団体が、一堂に会して活動を展示・発表します。彦根ならではの文化・芸術をご鑑賞ください。

問い合わせ先

困文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

【作品展示】

日時 6月8日(金)~同10日(日) 9:30~17:00

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール棟

展示団体 彦根花道協会、水月会、深雪アートフラワー、彦根文芸協会、一期一会の会、彦根きりえ研究会、押花の会、ひこね演劇鑑賞会、彦根書友会、彦根洋画協会、彦根写真連盟、みずえの会

※彦根茶道協会による呈茶席(6月8日(金)~同10日(日) 10:00~16:00、有料:300円、2階和室研修室)もあります。

【舞台発表】

日時 6月10日(日) 13:00開演

場所 ひこね市文化プラザ エコーホール

出演団体 淡海琴佑会、津軽芸能楓雅、都流彦根九重会、彦根三曲協会、かんすいこうの会、正派若柳流湖粋会、詩舞道錦城流、筑前琵琶彦根旭城会、錦城会彦根支部



6月12日(火)まで

「華麗なる能の装い -女神と鬼神-」

能では、演じる役柄によってその装い、身につける面や装束、髪(かすら)、冠(かぶ)り物などがおおそ決まっています。さまざまな装いの中から、若く美しい女神、荒々しい力を持つ鬼神を紹介します。能面と色鮮やかな装束、小道具の取り合わせの妙をご覧ください。

6月15日(金)~7月16日(月・祝)まで

「商家のうつわ -湖東の商家伝来のやきもの-」

商家では、大勢の客をもてなすため、大揃いの膳碗(ぜんわん)などの食器類が、必須の道具とされました。これらは、華やかな色や模様で彩られており、いかにも富商(ふしょう)好みの趣があります。本展では、湖東地域の商家に伝来したもてなしの器の数々を紹介しします。



▲錦手松竹に折鶴文重箱(個人蔵)

ギャラリートーク

6月16日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30

※事前申込:不要 場所:展示室1

観覧料が必要

ー常設展示の作品ー

常設展示「「ほんもの」の出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に展示を行っています。

“ほんもの”の出会い

6月13日(水)~8月20日(月)まで

「伊達政宗書状 井伊直政宛」



▲伊達政宗書状 井伊直政宛(部分)

南部領の一揆(なんぷりようのいっき)に関して徳川家康から懸けられた疑いを釈明するために、慶長6年(1601)9月、伊達政宗が井伊直政に宛てて書いた長文の手紙。有名な「鶴鶴(せせきれい)の花押(かおう)」を据えています。

■6月12日(火)~同14日(水)は展示替えのため一部閉室しています。

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <https://bunpla.jp/>

9月30日(日) 14:00 グランドホール

ひこね市民大学特別講座 第1講

三浦雄一郎 講演会「高齢化社会におけるチャレンジと夢」

プロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎が、世界最高齢でエベレスト登頂を果たすなどの豊富な経験から、「チャレンジ」「夢」の大切さについて語ります。

10月6日(土) 14:00 グランドホール

ひこね市民大学特別講座 第2講

広澤克実 講演会 「野球界におけるリーダー論 ~野村・長嶋・星野監督に学ぶ~」

ヤクルト・巨人・阪神の三球団で、4番を勤めた唯一の和製スラッガー。そして現在は、プロ野球解説・評論家として活躍する広澤克実の講演会です。三者三様の監督のリーダーシップや組織マネジメント術など、数多くのエピソードを交えて語ります。



10月14日(日) 14:00 グランドホール

ひこね市民大学特別講座 第3講

杉本彩 講演会 「環境問題と食育について」



女優や作家のみならず、動物愛護家としても活躍する杉本彩の講演会です。「食」や「自然」への感謝の気持ちを忘れず、動物や環境になるべくやさしい生き方や「人と動物の共生」などをテーマに私たちにできることについて語ります。

【6月23日(土)9:00~予約開始】 一般:1,500円 高齢者・障がい者・学生:1,300円 3講座通し券:3,600円
【6月16日(土)9:00~友の会予約開始】 友の会:1,200円 3講座通し券:3,000円

※未就学児は入場いただけません。

※託児サービスがあります(有料/要予約)。

【各講座 発売初日の予約の取り扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は開館日から承ります。

6月の休館日 4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

◎表記のチケット価格は、全て税込価格です。

◎託児サービスがあります。子ども1人1,000円です。公演の10日前までにお申し込みください。

◎3講座通し券・高齢者・障がい者・学生のチケットはひこね市文化プラザチケットセンターのみの取扱。身分証明書要提示。

食宴を彩る皿

とまの玉手箱

博物館からのメッセージ

皿は、平らに開いた浅い器の総称で、日々の食事に欠かせない器の一つです。日本では、古くから料理を一種ごとに別々の皿に盛る風習があるため、その大きさや形などが多種多様に展開しました。料理をまとめて入れる大皿から、中皿、小皿などの取り皿、調味料を入れる手塩皿、焼き魚を入れる長皿まで、形も円形だけでなく、角形、多角形などさまざまなものがあります。

古くから、皿に載せて取り分けられたのは、飯の副菜と酒の肴(さかな)でした。副菜を「おかず」と呼びますが、これは副菜を取り分けた皿の数々のことです。皿数が多いほど「馳走」であり、その数で、もてなしの手厚さが競われてきたともいえます。



▲写真 色絵捻文手塩皿(個人蔵)

現在、主流となっている陶磁器の皿が普及するのは江戸時代になってからのことです。江戸時代初期、現在の佐賀県の有田地方で、硬く焼き締まった磁器の生産が始まり、江戸時代半ばには、大量生産が行われるようになりました。これらは「伊万里焼」と呼ばれ、実は、その製品の大半が皿でした。有田では4寸(約12cm)以下が小皿、中皿は5寸以上で7寸(約21cm)以下のもの、8寸以上が大皿とされ、これが全国的な皿の大きな基準となり、一般に普及することとなったのです。

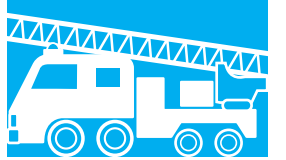
写真の作品は、小皿の中でも特に小さい「手塩皿」で、径7.4cmという掌に収まる大きさです。銘々の食膳に載せ、少量の塩を盛ったり、漬物を入れたりして用いるもので、

この皿は、江戸時代から続く彦根の商家に、20枚揃いで伝来した内の1枚で、染付の上から色絵と金彩で装飾を施した意匠が目を見えます。このような色絵と金彩を施した意匠は、華やかな紋織物の代表である錦にたとえて、「錦手」と呼ばれてきました。錦手の皿は、食膳で美しく映えるため、特に晴れの場のもてなしの器として愛されたのです。

陶磁器の皿は、皿の長い歴史の中では比較的新しいものですが、食器に適した堅牢な材質と、形や模様のバリエーションの豊富さから、一躍、皿のなかでも特に代表的な存在となったといえるでしょう。

(彦根城博物館学芸員 奥田昌子)

写真の作品は、企画展「商家のうつわ -湖東の商家伝来のやきもの-」で、6月15日(金)~7月16日(月・祝)まで展示します。(期間中無休)



危険物安全週間 6月3日(月)～同9日(土)

「この一球 届け無事故へ みんなの願い」

事業所での危険物自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、市民の皆さんに危険物に対する意識を高めてもらうことを目的に、全国一斉に毎年実施しています。

■身近にある危険物

危険物のうち、身近なものでは、ガソリン、軽油、灯油、塗料、アロマオイル、ヘアスプレーなどが該当します。いずれも日常生活の中でなくてはならないものとなっています。身の回りで使っている物に、次のような表示があれば、それは危険物です。

【例】火気厳禁 第二石油類 危険等級Ⅱ

※このような表示がある物は、コンロなどの火気の近くで使用したり、放置したりしないでください。

■給油時の注意事項

近年、ガソリンスタンドではセルフ式の給油機が多く設置されており、誰でもガソリンなどの危険物を給油できるようになりました。給油が安全に行われるよう危険物取扱者がモニターなどで監視を行っています。給油の手順や機器類の取扱を誤ると、思わぬ事故が発生します。次の点に十分注意して、安全な給油を行いましょ。

▼給油の前にはエンジンを停止させて、車が動かないようサイドブレーキを使用する。

- ▼給油する自動車に適した油種を確認する。
- ▼「静電気除去シート」に触れてから給油キャップを開ける。
- ▼給油ノズルを止まるころまで差し込み、給油ノズルのレバーを止まるころまで確実に引いて給油を行う。
- ▼燃料タンクが満タンになれば自動的に給油が停止するので、それ以上の注ぎ足し給油はしない。
- ▼給油キャップを確実にしめる。

甲種防火管理新規講習（前期）

日時 7月26日(木)、同27日(金)
9:00～16:00
場所 南地区公民館(甘呂町)
費用 4,280円(テキスト代を含む)
定員 80人(先着順、消防本部管内の人が優先)
申込期間 6月18日(月)～同22日(金)
申込・問い合わせ先 消防本部予防課 ☎22-0332、FAX 22-9427
※直接窓口で申し込んでください(電話・インターネットでの申込はできません)。

応急手当普及員養成講習会

応急手当普及員とは、事業所や防災組織などで応急手当の指導を行うことができる資格です。

日時 8月6日(月)～同8日(水)の3日間
各日 8:30～17:10
場所 消防本部(西今町)
対象 彦根市・犬上郡の事業所または防災組織などに属し、応急手当の指導に従事する人
費用 無料(ただし、テキスト代約4,000円が必要)
定員 20人(先着順)
申込期間 6月1日(金)～7月13日(金)
申込・問い合わせ先 消防署本署救急係 ☎22-6119、FAX 22-9427
※詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

■ガソリンの携行

ガソリンを一時的に貯蔵する際は、消防法令に適合したガソリン携行缶を使用してください。



▶携行缶の取扱には十分に注意してください

備えよう住宅用火災警報器
10年経ったら取り替えましょう！

違対象物公表制度 4月1日運用開始
詳しくは彦根市ホームページをご覧ください

名勝玄宮楽々園内

楽々園建造物「御書院」内部の特別公開

楽々園は、彦根城天守の北側、玄宮園の隣にあり、4代当主井伊直興により造営された彦根藩の下屋敷です。老朽化が進んでいるため、平成17年度から楽々園保存整備事業に着手しています。このたび、これまで整備してきた玄関や御書院の内部を特別公開しますので、この機会にご覧ください。

「御書院」の外観

期間 6月16日(土)～同24日(日)
時間 9:00～17:00(入場は16:30まで)
場所 楽々園(金亀町) 料金 無料
その他
▶6月16日(土)10:00～文化財課の職員が保存修理の説明を行います。
▶入場制限をする場合があります。
▶駐車場は城内にある有料観光駐車場をご利用ください。
▶園内での喫煙・飲食・火気使用は禁止です。
▶飼い犬・飼い猫などは建物内には入れません。
▶園内に便所はありません。

問い合わせ先 文化財課 ☎26-5833、FAX26-5899



内部の「御次之間(おんつぎのま)」

彦根城表御殿

水無月狂言の集い



▶大蔵流狂言「魚説経」より

初夏の夕べ、伝統の笑いに興じる公演を開催します。能楽狂言方大蔵流の名家、茂山家の舞台をお楽しみください。

販売窓口・問い合わせ先
彦根城博物館 ☎22-6100、FAX22-6520

日時 6月30日(土) 午後6時
(同8時終了予定)
場所 彦根城博物館(金亀町) 能舞台
演出・出演者 解説 茂山茂
〈大蔵流狂言〉
「鑑」
茂山七五三、茂山千五郎
ほか
「魚説経」
茂山千作、茂山宗彦
ほか
「文山立」
茂山茂、茂山逸平
ほか
入場料(全席指定)
A席3,500円
B席3,000円
発売開始日 6月1日(金)
彦根城博物館受付と電話でお求めいただけます。※発売初日のみ、午前9時(館内販売)、午前10時(電話予約)に発売を開始します。
※開演時間・演出・出演者などは、都合により変更することがあります。
※同博物館には駐車場がありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。



消防庁・警視庁・消防庁・消防庁・消防庁・消防庁・消防庁・消防庁



健康だより

市健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすくベビィー



細田

怜汰ちゃん
(西今町)



由地

未宝ちゃん
(東沼波町)



岡田

悠真ちゃん
(高宮町)



脇阪

夏音ちゃん
(野良田町)

栄養相談

～管理栄養士による食生活改善アドバイス～

健診結果は確認されましたか？血圧、血糖値、中性脂肪やコレステロールなどが高かった人は、この機会と一緒に食生活を見直してみませんか。

日時 7月23日(月) いずれも9:00～、10:30～
〈予約制、各1人〉

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

びよびよサロン

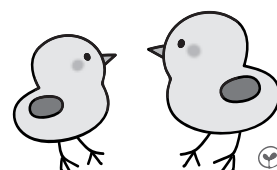
助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

日時 6月27日(水)
10:00～11:30 (受付9:45～10:00)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住民登録のある
2～3か月児とその保護者

持ち物 母子健康手帳、バス
タオル (おくるみも可)



乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

乳がん検診

対象 市内に住民登録のある40歳以上の人(平成31年3月31日現在)

受診期限 平成31年3月30日(土)

検診項目

- ▶40～49歳 問診、マンモグラフィ(2方向)
- ▶50歳以上 問診、マンモグラフィ(1方向)

受診方法が変更になりました

- ①指定医療機関へ電話で予約する
- ②検診料500円を持って受診する

子宮頸がん検診

対象 市内に住民登録のある20歳以上の人(平成31年3月31日現在)

受診期限 平成31年3月30日(土)

受診方法 検診料500円を持って、直接医療機関で受診してください。

※乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。集団検診を含めて、平成29年4月1日から平成30年3月31日の間に、彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は、今年度受診できません。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。

※乳がん・子宮頸がん検診の結果は、受診した医療機関から直接はがきで届きます。

がん検診・骨粗しょう症検診(集団検診)

がん検診がワンコイン(500円)で受けられます

対象 (年齢は 平成31年3月31日が基準)

- ▶胃・大腸・肺がん検診 40歳以上の人
- ▶乳がん検診(2年に1度) 40歳以上の女性
- ▶子宮頸がん検診(2年に1度) 20歳以上の女性
- ▶骨粗しょう症検診 40、45、50、55、60、65、70歳の女性

料金

- ▶胃・大腸・乳・子宮頸がん検診 500円
- ▶胸部レントゲン検査 200円
- ▶骨粗しょう症検診 600円

がん検診予約専用電話 ☎24-3719

※がん検診は要予約(先着順)。肺がん検診のみの受診の場合は予約不要。インターネット予約やFAX24-5870、市健康推進課の窓口でも申込が出来ます。

がん検診申込QRコード▶

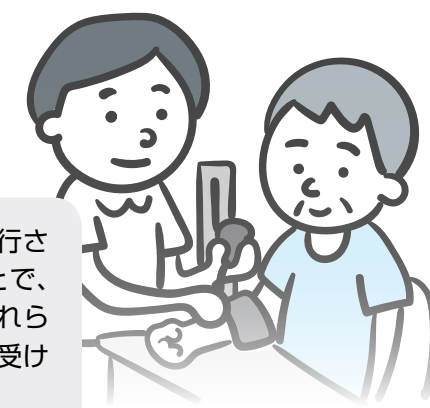


指定医療機関は、「平成30年度彦根市健康診
査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

自分の健康チェックしてますか？

市民健康診査

血圧が高い、脂質や血糖の値が高いことは、血管の壁を傷め、動脈硬化を進行させます。動脈硬化が進むと、血管が詰まったり、破れやすくなったりすることで、心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの深刻な病気を引き起こす原因になります。これらの病気の多くは、進行するまで自覚症状がありません。年に1回、健康診査を受けて体の状態を知りましょう。



対象 彦根市に住民登録があり、次の要件に該当する人(年齢は平成31年3月31日が基準)

▶**健康診査**(内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察)

- ①昭和54年4月1日～平成12年4月1日生まれの人
- ②昭和54年3月31日以前生まれの生活保護受給者(彦根市に住民登録がなく、在住している人を含む)

▶肝炎ウイルス検診

- ①40、45、50、55、60歳の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には、5月下旬に案内を送付しています)
- ②①の年齢を除く41歳以上の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(検診の1週間前までに市健康推進課へ電話かFAXで申し込んでください)



ババママ学級

お産の進み方の話を聞いたり、陣痛をやわらげるマッサージや赤ちゃんのお世話などのミニ体験、グループトークを行ったりします。

日時 6月23日(土) 9:30～12:00
(受付9:15～9:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 6月1日(金)～同14日(木)

申込方法 市健康推進課に電話かFAXで申し込んでください。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。



▶ババママ学級の申込QRコード

その他 託児はありません。

※あぐらがかけられるような服装、またはひざ掛けをお持ちください。

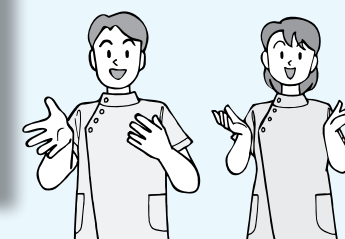
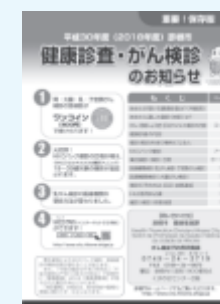
日時

実施日	場 所	受付時間
6月11日(月)	人権・福祉交流会館	9:30～11:00
同18日(月)	旭森地区公民館	
同20日(水)	高宮地域文化センター	
同26日(火)	西地区公民館	
同27日(水)	ひこね燦ぱれす	9:00～11:00
同28日(木)	(28日(木)は男性のみ)	
7月2日(月)	肥田町公民館	9:30～11:00
同3日(火)	田附町公民館	
同7日(土)	くすのきセンター(女性のみ)	
同10日(火)	東地区公民館	9:30～11:00

※7月7日(土)のみ託児あり(生後4か月～就学前、要予約)。
※健診や駐車スペースの確保が困難な会場は、会場を変更しています。

申込・問い合わせ先 市健康推進課

詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「平成30年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」や彦根市ホームページでご確認ください。



..... < 広 告 欄 >

あなたの町の
補聴器専門店

彦根駅徒歩3分《彦根市役所東隣り》

新日本補聴器センター彦根店
☎0749-27-1533

午前9時～午後5時(定休日)日曜・祝日・第4土曜
彦根市旭町1-24 MTHA 補聴器

駐車場完備
彦根市役所
市民会館
彦根駅

詳しくはHPへ！

QRコード

／ ひこね梨さんぽ 2018 参加事業者募集 ／

市の特産品である「彦根梨」を使用したお土産品や、飲食店などで提供する料理の企画を事業者から募集します。さらに、企画内容の審査を通過した商品を対象に、期間限定イベント「ひこね梨さんぽ」食べ歩きラリーを実施します。

応募要件

- ▶彦根梨（加工用）を使用した商品の製造、販売、提供に協力できること
- ▶対象商品を注文したお客さんにシール付与のサービスができること
- ▶イベントの応募用紙を回収できること
- ▶商品の説明、広報などの内容に関して、実行委員会の意向に従っていただけること
- ▶市税の滞納がないこと

※賞味期限が概ね3日以上で郵送に耐え得る商品は、イベントの景品として採用させていただく予定です。

※参加条件や申込方法など、詳しくは応募要項をご確認ください。応募要項は彦根市ホームページのほか、**農林水産課**、支所、各出張所、彦根商工会議所、彦根観光協会、稲枝商工会などにあります。

応募期間 6月1日(金)～同29日(金) (必着)

その他

- ▶参加料は無料ですが、試作品やイベント期間中の食材費などは申込者の負担になります。
- ▶食べ歩きラリーイベントは、8月22日(水)～9月9日(日)に実施する予定です。

申込・問い合わせ先 農林水産特産物開発実行委員会事務局（**農林水産課**内）

☎ 30-6118、FAX24-9676、✉ nourin@ma.city.hikone.shiga.jp

滋賀県知事選挙 投票日 6月24日(日)



行こう！投票
生かそう一票！

期日前投票所と投票期間・時間

期日前投票所	期 間	時 間
彦根駅西口仮庁舎4階会議室	6月8日(金)～同23日(土)	8:30～20:00
稲枝支所		8:30～17:00
ビバシティ彦根2階研修室 (まんまるひろば横)	6月20日(水)～同23日(土)	10:00～19:00
滋賀県立大学交流センター 2階研修室		

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局 ☎ 30-6131、FAX23-4551

表紙の写真是、開出今町の庄
界公園のバラ園で撮影しました。
バラ園には約1,200本、55
種類のバラが植えられており、
毎年5月20日頃から6月10日頃
に見頃を迎えています。
美しく咲き誇る色とりどりの
バラを、楽しんでみて
はいかがでしょうか。



色とりどりのバラ園

今月の表紙



人口と世帯数

平成30年5月1日現在

人 口	112,677 人 (+140)
男	55,933 人 (+115)
女	56,744 人 (+25)
世帯数	47,330 世帯 (+225)

() 内は前月との比較